

入札説明書等に関する質問書に対する回答書(第2回)

掛川市・菊川市衛生施設組合 管理者 掛川市長 久保田 崇

「新廃棄物処理施設整備事業」の入札説明書等に関する質問書に対して回答します。

| No. | 書類名                  | 頁 | 大項目 | 中項目 | 小項目 |  |       | 項目名               | 質問                                                                                                               | 回答                                                                        |
|-----|----------------------|---|-----|-----|-----|--|-------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 入札説明書等に関する質問書に対する回答書 |   |     |     |     |  | 別添資料1 | リスク分担(案)近隣対応リスク   | 当該リスクについて、貴組合と事業者いずれの帰責事由によるものでもない場合、双方がコントロール出来ない範囲を含めて事業者がリスクを負うことになってしまうため、協議いただけるという認識でよろしいでしょうか。            | ご理解のとおりです。                                                                |
| 2   | 入札説明書等に関する質問書に対する回答書 |   |     |     |     |  | 別添資料1 | リスク分担(案)建設着工遅延リスク | 当該リスクについて、貴組合と事業者いずれの帰責事由によるものでもない場合、双方がコントロール出来ない範囲を含めて事業者がリスクを負うことになってしまうため、協議いただけるという認識でよろしいでしょうか。            | ご理解のとおりです。                                                                |
| 3   | 入札説明書等に関する質問書に対する回答書 |   |     |     |     |  | 別添資料1 | リスク分担(案)工事費増大リスク  | 当該リスクについて、貴組合と事業者いずれの帰責事由によるものでもない場合、双方がコントロール出来ない範囲を含めて事業者がリスクを負うことになってしまうため、協議いただけるという認識でよろしいでしょうか。            | ご理解のとおりです。                                                                |
| 4   | 入札説明書等に関する質問書に対する回答書 |   |     |     |     |  | 別添資料1 | リスク分担(案)工事遅延リスク   | 当該リスクについて、貴組合と事業者いずれの帰責事由によるものでもない場合、双方がコントロール出来ない範囲を含めて事業者がリスクを負うことになってしまうため、協議いただけるという認識でよろしいでしょうか。            | ご理解のとおりです。                                                                |
| 5   | 入札説明書等に関する質問書に対する回答書 |   |     |     |     |  | 別添資料1 | リスク分担(案)環境保全リスク   | 事業者が実施する業務に起因する周辺環境の悪化に関するリスクが事業者の負担となっておりますが、例えばごみ中継施設の運用に起因する場合等、事業者が実施する業務以外に起因する環境保全リスクは貴組合の負担と考えてよろしいでしょうか。 | ご理解のとおりです。ただし、不可抗力等、双方に帰責事由がない場合については、一定程度までは事業者が負担し、それ以上は本組合が負担するものとします。 |
| 6   | 入札説明書等に関する質問書に対する回答書 |   |     |     |     |  | 別添資料1 | リスク分担(案)一般的損害リスク  | 本リスクが事業者負担となっておりますが、帰責事由が事業者にない場合は、免責されるものと考えてよろしいでしょうか。                                                         | ご理解のとおりです。ただし、不可抗力等、双方に帰責事由がない場合については、一定程度までは事業者が負担し、それ以上は本組合が負担するものとします。 |

| No. | 書類名   | 頁  | 大項目 | 中項目 | 小項目 |     |     |     | 項目名                 | 質問                                                                                                                                                                                                                                    | 回答                                                                                                                                            |
|-----|-------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7   | 要求水準書 | 5  | 第1章 | 1   | 8   | 2)  | (8) |     | 雨水供用開始区域<br>添付資料14  | 第1回質問No.36において、雨水排水に対し、事業者にて法的な条件を満足するように処理することとありますが、法的な条件としては河川放流基準の濁度、pH値以下とするものとの理解でよろしいでしょうか。<br>また、工事中は土砂やアルカリ性のセメントが露出しているため、仮設排水処理設備を設けて濁度・pH値を管理しますが、新施設竣工後は道路舗装や排水側溝を整備していることから濁度・pH値が損なわれることはないため、排水処理設備を非設置としてもよろしいでしょうか。 | 濁度(SS濃度)とpHの管理をお願いします。管理値としては、それぞれ200mg/L以下、5.8～8.6としてください。新施設竣工後は、排水処理設備は不要です。                                                               |
| 8   | 要求水準書 | 11 | 第1章 | 2   | 2   | 2.1 | 2)  | (1) | ごみの種類               | 第1回質問No.55において、掛川市(大東区域、大須賀区域)の燃えないごみのコンテナを施設内に翌日まで置いておくとのことですが、コンテナのおおよその寸法と、1日あたりに搬入されるコンテナ数量、およびコンテナ保管スペースとしてどの程度確保する必要があるかについてご教示願います。                                                                                            | 大きさは縦約47cm、横約63cm、高さ32cmとなっています。一日の搬入数量は20～30個であり、日によってばらつきがあります。<br>保管スペースについては、コンテナを平面的に4つ並べられる程度で構いません。(47cm×63cm×4個)そこに縦に積み上げてコンテナを保管します。 |
| 9   | 要求水準書 | 14 | 第1章 | 2   | 4   |     |     |     | 焼却残渣(飛灰及び<br>焼却灰)基準 | 焼却残渣の基準として「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」において定められている判定基準の受入基準を満足すること。」とありますが、本省令において重金属類の溶出基準が設定されています。<br>重金属類の溶出量はごみ中の含有量に影響されますが、溶出を抑制するためのキレート剤は焼却残渣を資源化する際に悪影響を及ぼすことも考えられることから、用役費用としてキレート剤の費用は含まないものとしてよろしいでしょうか。                    | 参考費用として、記載をお願いします。                                                                                                                            |
| 10  | 要求水準書 | 20 | 第1章 | 5   | 1   |     |     |     | 試運転                 | 建設工事期間中に受電点や上水の敷地境界での取合点の切替を行います。切替後においてごみ中継施設や管理棟等で使用した分の上水料金や電気料金については、事業者負担と考えてよろしいでしょうか。<br>事業者負担である場合、上水および電気の平均使用量をご教示願います。                                                                                                     | 竣工までの中継施設や管理棟等の既存施設側の上水や電力費用は組合負担とします。                                                                                                        |

| No. | 書類名   | 頁   | 大項目 | 中項目 | 小項目 |     |      |   | 項目名                   | 質問                                                                                                                                                 | 回答                                  |
|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|------|---|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 11  | 要求水準書 | 31  | 第1章 | 7   | 6   |     |      |   | 契約不適合責任担保期間中の点検、整備・改修 | 正式引渡し日から3年間の点検、整備・改修等の費用は事業者所掌となっていますが、竣工後の不可抗力事由により、点検、整備・改修等の費用が増加した場合は、その費用を変更協議対象とさせて頂くことは可能でしょうか。<br>変更協議対象とさせて頂く場合、基準日は入札時(図書提出時)でよろしいでしょうか。 | 協議対象とし、基準日は入札時(図書提出時)とします。          |
| 12  | 要求水準書 | 31  | 第1章 | 7   | 6   |     |      |   | 契約不適合責任担保期間中の点検、整備・改修 | 正式引渡し日から3年間の本施設に係るすべての定期点検(法定点検を除く)、整備・改修工事、各点検、整備・改修工事に必要な清掃及び部品の交換等の費用は事業者の負担とするとありますが、施設の運転事業者のトラブル等による追加の補修費用は貴組合の負担と考えてよろしいでしょうか。             | ご理解のとおりです。                          |
| 13  | 要求水準書 | 48  | 第2章 | 1   | 9   | 10) |      |   | 仕上げ                   | 「鋼板、型鋼、鋼管等でステンレス材を使用する場合、仕上げ方法を指示していない場合の溶接部等は酸洗浄仕上げとすること。」とありますが、材質や溶接場所に応じた適切な表面処理を行うことを前提に、仕上げ方法については事業者提案としてもよろしいでしょうか。                        | ご質問のとおりでも可とします。                     |
| 14  | 要求水準書 | 108 | 第2章 | 9   | 2   |     |      |   | 水槽類仕様                 | 既設工場棟は解体が予定されていますが、新工場竣工時に既設工場は残るため、消防法施行令第27条に基づき、防火水槽は既設工場の床面積を加味して設置する必要があるとの理解でよろしいでしょうか。                                                      | 消防との協議により設置が必要な場合は、事業者所掌で設置をお願いします。 |
| 15  | 要求水準書 | 182 | 第4章 | 2   | 1   | 4)  | (13) | ⑦ |                       | 「倉庫 30m <sup>2</sup> 以上×2」とありますが、利便性を考慮して、20m <sup>2</sup> 以上×3に分割して配置してもよろしいでしょうか？                                                                | ご質問のとおりでも可とします。                     |
| 16  | 要求水準書 | 182 | 第4章 | 2   | 1   | 4)  | (13) | ⑦ |                       | 作業員用控室、工作室、倉庫を設置するように記載がありますが、それぞれの必要な面積以上の合計面積を確保していることを前提とし、工作室と倉庫、作業員用控室と倉庫をそれぞれ兼用してもよろしいでしょうか。                                                 | ご質問のとおりでも可とします。                     |

| No. | 書類名     | 頁  | 大項目 | 中項目 | 小項目 |   |  |  | 項目名                                         | 質問                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 回答                                     |
|-----|---------|----|-----|-----|-----|---|--|--|---------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 17  | 様式集     | 3  | 2   | (4) | ア   | ④ |  |  | 設計図書                                        | 第1回質問No.441より、設計図書の提出は「A3版パイプ式ファイル綴じ」と「A4版パイプ式ファイル綴じ」のA3資料Z折りで提出もお認めいただけるのですが、「A3版パイプ式ファイル綴じ」と「A4版パイプ式ファイル綴じ」の2つに分割して提出する必要があるわけではなく、「A4版パイプ式ファイル綴じ」のA3資料Z折りのみでの提出としてもよいとの理解でよろしいでしょうか。                                                                                                                                                                                  | ご理解のとおりです。                             |
| 18  | 様式集①    | 3  | 2   | (4) | ア   |   |  |  | 施設概要説明書<br>・維持補修費(様式 維持補修費)<br>・用役費(様式 用役費) | 第1回質問No.445において、20年間の長期包括運営を想定されているとのことですが、長期包括運営とは運転管理と維持管理が一体となって初めて成立するものと思慮します。<br>一方、本事業においては要求水準書P.31の第1章第7節6にて、引渡し後3年間における定期点検、整備・改修工事、各点検、整備・改修工事に必要な清掃及び部品の交換等の費用(以下、維持管理費用)は事業者の負担となっておりますが、プラント建設事業者以外が運転管理を実施する場合、運転状況によっては維持管理費用が著しく変動します。プラント建設事業者がマニュアルや手順書に定めた運転方案から逸脱した運転を、運転管理事業者が行ったことにより、引渡し後3年間の維持管理費用が入札時に提示する金額を超える場合については、別途協議頂けるとの理解でよろしいでしょうか。 | ご理解のとおりです。                             |
| 19  | 様式集①    |    |     |     |     |   |  |  | 様式 維持補修費<br>様式 必要人員数<br>様式 用役費              | 本様式は本施設の竣工後の施設運営を念頭に置いた参考資料という位置付けであり、事業者選定における評価書類に当たらないと理解してよろしいでしょうか。<br>本事業は新施設の設計・建設事業であり、施設の設計・建設業者が維持補修費や用役費等の運営事業費を担保することは困難と考えます。                                                                                                                                                                                                                               | 今後予定している長期包括運営委託に係る予算用の参考資料としてお考えください。 |
| 20  | 落札者決定基準 | 別紙 | P2  | 7-1 |     |   |  |  | 有効な発電計画                                     | 焼却施設の共通休炉日数は、7日間を年間1回として運転計画を立案するものとしてよろしいでしょうか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ご質問のとおりでも可とします。                        |

| No. | 書類名          | 頁  | 大項目  | 中項目 | 小項目 |  |  |  | 項目名           | 質問                                                                                                                           | 回答                                                                             |
|-----|--------------|----|------|-----|-----|--|--|--|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 21  | 落札者決定基準      | 別紙 | P2   | 7-1 |     |  |  |  | 年間売電量         | 第1回質問No.484より、「日曜、土曜が104日」とありますが、要求水準書添付資料27の令和5年度は日曜、土曜が106日あります。日曜、土曜が106日、年末年始が3日、施設補修日が5日を休止日、残りの252日を稼働日との理解でよろしいでしょうか。 | 第1回質問No.484では、年末年始と重複する土日を除外して、104日とカウントしておりますので、254日（366日-104日-3日-5日）としてください。 |
| 22  | 設計建設請負契約書(案) | 6  | 第10条 |     |     |  |  |  | 現場代理人及び主任技術者等 | 現場代理人は、現地工事序盤は主に施工する土木・建築工事を担当する構成企業から選任し、プラント工事着工以降はプラント工事を担当する構成企業から選任するという工事進捗に合わせた配置でよろしいでしょうか。                          | ご質問のとおりでも可とします。                                                                |